NTT TRIATHLON
AGE GROUP NATIONAL CHAMPIONSHIP SERIES

TMTU
TOKYO METROPOLITAN TRIATHLON UNION

東京・海の森スプリントトライアスロン2025
クラブフェスティバルEKIDEN (2025/東京・海の森)
大学OB&OG対抗戦(SSPリレー) (2025/東京・海の森)
第8回 全国高等学校トライアスロン選手権

大会プログラム(最終要項)

開催地 **海の森水上競技場**

開催日 **2025年8月31日(日) 雨天決行**

主　催
競技主管　一般社団法人 東京都トライアスロン連合

■ 東京都知事 祝辞 ……P.3
■ トライアスロンジャパン会長ご挨拶 ……P.4
■ 主催者挨拶 ……P.5
■ 大会概要・実行委員会 ……P.5
■ 当日のタイムスケジュール・制限時間 ……P.6
■ 競技距離・表彰対象 ……P.7
■ NTTトライアスロン エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ ……P.8
■ 競技に必要な物・支給品 ……P.8
■ 大会(競技)実施の決定等 ……P.9
■ スイムコース水質 ……P.9
■ 盗撮防止について ……P.9
■ その他(補償・軽食・トイレ他) ……P.9～10
■ 大会参加の方へ ……P.11
■ スプリントトライアスロンスタートリスト ……P.14～18
■ スーパースプリントトライアスロンスタートリスト ……P.19～20
■ クラブフェスティバルEKIDENスタートリスト ……P.21～22
■ 大学OB&OG対抗戦(SSPリレー)スタートリスト……P.23
■ 大会本部周辺図 ……P.24～25
■ 全競技コース図 ……P.26
■ 会場周辺MAP・アクセス・連絡先等 ……P.27

スポーツくじ WINNER SOCCER・BASKETBALL toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN BIG

本大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施されています。

注意事項（大会共通※会場レイアウト（グランドスタンド・艇庫棟など）は本部周辺図を確認ください。）

1. バイクコースの一部である都有地は立ち入り禁止エリアです。大会当日、特別に占用使用の許可を頂いての大会開催となります。当日はもちろん普段の日も、立ち入り及び試走はできません。また、会場となる海の森競技場内もロードバイクでの走行は大会開催時以外、禁止となっております。何卒、ご理解・ご協力のほど宜しくお願いします。
2. バイクコースにエイドステーションはありませんので各自バイクボトルをご準備ください（ペットボトルは使用禁止です）。
3. バイクセットの際、トランジション入口ではヘルメットを着用してチェック(ストラップ緩み等確認）を受けるようにお願いします。
4. 計測用アンクルバンドは試泳前にお渡しします。(スイムスタートエリア)
5. ペナルティボックスはランコースに設けます。選手はご自身で、掲示されているナンバーを確認してフィニッシュする前にタイムペナルティを消化してください。
6. 競技会場に通じる道路は、8月31日／8：20～13:00　の間はバイクコースとして使用するため、交通規制を行います。この時間は車両の出入りは出来ませんのでご注意下さい。
7. バイク、ラン競技時における上半身裸は禁止です。
8. 大会参加のために発生したゴミは大会側で用意した所定のゴミ箱に分別して捨ててください。ご自身がお持ちになったものから発生したゴミは必ずお持ち帰りくださいますようご協力をお願いします。
9. エイジトランジションの設置エリアを含め、スイム会場前（ポンツーン前）の地面は表面が傷つきやすい路面形状（インターロッキング）になっています。この路面を傷つけるようなバイクシューズ（クリートから金属部が突起している）は利用禁止させていただきます。
10. 競技に用いるバイクはロードレーサーを基本とします。(JTU競技規則_第90条参照)
11. ウェットスーツの着用は任意です。
12. ドラフティング禁止です。安全を優先して監視しますので、ローカルルールに則ってバイク競技を行ってください。
13. スイム、バイク、ランの制限時間を設けています。詳しくはP.5の制限時間をご覧ください。
14. トランジションエリアには競技に関係ない荷物は置かないでください。競技の妨げになる場合は審判員(TO)が選手に断りなく荷物を移動させることがありますこと、ご了承ください。
15. レスチューブの使用を許可します。使用した場合のリザルトなどについてはP.12を必ずご確認ください。

必ずお読みください

保険証の持参

競技大会当日に万が一に備えて、ご自身の保険証（または保険証の写し）を必ず持参頂きますようお願い致します。

スイムに備えて

今年に入ってから、トライアスロン大会でスイム中の事故が発生しています。
トライアスロン初心者でなくとも起こりうる事故であり、決して己を過信する事なく、体調をしっかり整え、当日も落ち着いて競技に取り組んで頂きますようお願い致します。
選手が集団になっている状態では、他の選手との接触の可能性が高まり、蹴られたり、身体をつかまれたり、上から乗られて沈んだりする事もあります。特にブイを回るコーナー箇所は密度が高くなりやすいため、自信のない方は多少大回りしながらでもゆっくりと泳ぐ事をお勧めいたします。
また、ウェットスーツを着用する事で浮力が得られますが、サイズがきついと胸や腹部を圧迫する危険があります。
レース時のウェットスーツは、事前に何度か利用し身体に馴染んだ状態で使用することが適切です。

悪天候によるコース変更

トライアスロン大会当日の天候によって、コース短縮、変更が入る場合がございます。
その場合は、大会当日受付、セレモニー等で周知させて頂きますのでご注意ください。

- 強風時

風速が強くスイムに大きな影響が発生する場合は、コース距離を短縮します。
スプリント　750m　→　約500m

- 高温時

水温33℃以上　→　スイム中止
水温32℃～32.9℃　→　スイム距離短縮

その他、天候悪化などのため全体的な距離短縮（バイク周回減等）もありますので、当日のアナウンスにおいてはご注意お願い致します

祝　　辞

東京都知事
小池　百合子

「第８回全国高等学校トライアスロン選手権　東京・海の森スプリントトライアスロン2025」が、ここ海の森水上競技場で開催されることをお慶び申し上げます。

全国高等学校トライアスロン選手権と合わせて開催される本大会では、複合競技の普及・振興、次世代選手の育成を目指し、スプリント・スーパースプリントなど複数の種目が展開されます。この大会が、都民に広く親しまれ、定着するとともに、トライアスロン競技の普及発展に大きく寄与することを期待しています。

参加する選手の皆さん、これまでの厳しい練習の成果を存分に発揮してください。競技を通じて、トライアスロンを愛好する仲間との交流が一層深まり、思い出深い大会となることを願っております。

スポーツは、私たちの生活に活力を与えてくれます。全ての都民・国民の皆様が、スポーツを通じて感動を分かち合える「スポーツフィールド・東京」の実現に向け、取組を更に加速させてまいります。

いよいよ今年の秋には、世界陸上とデフリンピックが東京で開催されます。スポーツを盛り上げ、世界中から集まる人々と交流し、笑顔と希望に満ちあふれる未来を一緒に創り上げていきましょう。

結びに、本大会の御成功と、一般社団法人東京都トライアスロン連合をはじめ関係者の皆様の益々の御活躍を祈念して御挨拶といたします。

ご挨拶

公益社団法人 **トライアスロンジャパン**

会長 岩城 光英

日頃からトライアスロン・パラトライアスロンそして関連マルチスポーツの普及と発展にご支援とご協力をいただき、心から御礼を申し上げます。この度「第8回全国高等学校トライアスロン選手権」そして併催の「東京・海の森SPトライアスロン、クラブフェスティバルEKIDEN、大学OB&OGリレー」が開催されるにあたり、トライアスロンファミリーを代表して心から皆さまを歓迎申し上げます。

全国から集まった高校生アスリート、そしてエイジグループの皆さんが、この舞台で日頃の練習の成果を存分に発揮できることを大変嬉しく思います。本大会は、若きトライアスリートたちが次のステージへと羽ばたくための大切な一歩であります。開催にご尽力頂いた地元関係者の皆様、運営を支えるボランティアの皆様、そして選手を応援し支えてこられたご家族の皆様に、心からの感謝を申し上げます。

選手の皆さんには、勝敗を超えてこの大会を通じて得られる友情や経験を大切にし、これからの競技人生に活かしていただきたいと願っています。最後まで全力を尽くし、仲間と共に忘れられない一日となることを期待しています。

さて、公益社団法人トライアスロンジャパン*は昨年、設立30周年を迎え、現在では年間約350のイベントが開催され、競技登録者数は3万5千人、愛好者は37万人を超えるまでに成長しています。このような競技の広がりを支えているのは、本大会のように地域と一体となって開催される大会の存在に他なりません。

また、我々は競技団体として、全国各地で活動する仲間同士のつながりを大切にし、より一層の横連携を強化することを目的に、NTTトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズに特化した情報発信を行うSNSアカウントや、ナショナルチームの活動を発信する広報コンテンツ「ON THE PODIUM」を今年度より始動しました。こうした定期的かつ正確な情報発信等を通して、一体感のある安心・安全のトライアスロンコミュニティを育んでいきたいと考えております。

本大会が多くの参加者にとってかけがえのない体験となり、地域の発展に貢献するとともに、ご参加の皆さまが心身ともに満たされ、笑顔でゴールを迎えられることを心より願っております。

エイジ NCS 専用 Instagram

ナショナルチーム広報
ON THE PODIUM

※ 2025年7月1日から、公益社団法人日本トライアスロン連合から名称変更

主催者あいさつ

選手の皆様、本大会にご参加いただき誠にありがとうございます。そして大会開催にあたり、東京都はじめ各関係機関並びに地元の事業者様、協賛企業及び協力企業・協力団体の多くの皆様のご理解・ご協力のおかげで、無事に開催の運びとなりました。主催者を代表して厚く御礼申し上げます。

8月に開催される本大会は、気候変動による酷暑が予想されるため、参加者の安全対策を鑑み、スプリントとスーパースプリントによる実施とさせていただきました。選手の皆様も各自しっかりと暑さ対策を講じてのご参加をお願いします。

今回、ソロのエイジスプリントは「NTTトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ（NCS SP）」です。エイジグループーパーの日頃のトレーニングの成果を存分に発揮してください。

また、クラブフェスティバルEKIDENに加えて大学OBOG対抗戦リレーを企画し、クラブ対抗戦・団体戦を通じてトライアスロンの普及、交流、回帰など新しい試みの実現を目指します。昨年のクラブフェスティバルは強風のためランニング大会となってしまいましたので、選手の皆様は是非ともリベンジの思いで当日を迎えてください。

そして「第8回全国高等学校トライアスロン選手権」は、全国から約60名の高校生が参加します。スーパースプリントという早い展開での競技ですが、次世代を担う若者たちへ皆様の熱い応援をよろしくお願いします。

弊連合の主催大会は、海の森水上競技場に舞台を移して4シーズン目となり、東京都内の開催地として認知されつつあります。最新の設備とアクセスの良さが魅力のこの競技場で、安全第一に、楽しい一日となりますよう、体調を万全に整えて当日会場にお越しください。

一般社団法人 東京都トライアスロン連合会長

大会会長 大村 真人

主　　催	：	一般社団法人東京都トライアスロン連合（以下TMTU）
共　　催	：	公益社団法人トライアスロンジャパン
後　　援	：	公益財団法人東京都スポーツ協会、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会、特定非営利活動法人日本ビーチ文化振興協会、 江東区、江東区スポーツ協会
協　　賛	：	FeliMedix、天乃屋、大森造園建設、大塚製薬工場、ローソン、味の素、Champion System Japan、住友生命 Vitality
協　　力	：	海の森水上競技場管理事務所、東京消防庁深川消防署、昭和大学江東豊洲病院、セレスポ、 トライアスロンジャパン東京ブロック協議会、 エスビーアール、チームペガサス、 ネオシステム、 シーフォース、 城山、 新宿氷業、 スポーツアシスト、逗子サーフライフセービングクラブ、 正協印刷、ほか

【大会実行委員会】	■ 大 会 顧 問	岩城 光英（日本トライアスロンジャパン会長）
	■ 大 会 会 長	大村 真人（TMTU会長）
	■ 大会実行委員長	川添 勝（TMTU専務理事）
	■ レースディレクター	片倉 義之（TMTU理事）
	■ 技術代表(TD)	成塚 朋也（TMTU）
	■ 審 判 長(HR)	高等学校選手権：北野 健二（TMTU） エイジ：岡本 信久（TMTU）
	■ C　R　O	前田 隆司（TMTU）
	■ 大会審議委員	成塚 朋也、川添 勝、大村 真人

当日のタイムスケジュール

■ 東京・海の森スプリントトライアスロン2025
クラブフェスティバルEKIDEN（2025/東京・海の森）
大学OB&OG対抗戦（SSPリレー）（2025/東京・海の森）

7:00 ～ 8:15	選手向け開門
7:00 ～11:00	メカニックサービス
8:00 ～ 9:30	エイジスプリント（SP）受付
8:30 ～10:00	エイジスーパースプリント（SSP）受付 （クラブフェスティバルEKIDEN、大学OB&OG）
8:15 ～ 9:45	エイジSPトランジションオープン
8:45 ～10:15	エイジSSPトランジションオープン
8:20	交通規制開始
9:40 ～10:00	エイジSPスタートセレモニー
9:50	WAVE-1　エイジSP1　スタート
10:00	WAVE-2　エイジSP2　スタート
10:20	WAVE-3　エイジSSP　スタート SSP一般 クラブ 大学OB&OG
11:50	バイクピックアップ（トランジションオープン） ＊競技の進行状況に応じて前倒しも可能
13:00	交通規制解除
13:30 ～14:00	表彰式（年代別・リレー・クラブフェスティバル）

■ 第8回高等学校トライアスロン選手権

7:00～11:00	アスリートラウンジオープン
7:15～ 8:00	男女選手受付
7:25～ 8:15	男女：トランジションオープン
7:45～ 8:15	男女：試泳
8:20～	交通規制開始
8:20～ 8:35	女子：スタート前召集&スタートセレモニー
8:30～	女子：競技
8:55～ 9:10	男子：スタート前召集&スタートセレモニー
9:15～	男子：競技

お車でお越しになるすべての選手は交通規制開始前の 8:15 までに必ず海の森水上競技場に入る必要があります。

また交通規制の間は選手全員の安全確保のために、緊急車両以外は交通規制の対象となります。
車両の出入りは出来ませんのであらかじめご了承ください。

交通規制時間　**8月31日　8：20 ～ 13：00**

競技距離・表彰対象

■競技距離

高等学校 選手権 （SSP）	スイム：0.5km バイク：13.0km ラ　ン：3.5km **（合計 17.0km）**

エイジ・高校生 パラ・リレー （SP）	スイム：0.75km バイク：20.0km ラ　ン：5.0km **（合計 25.75km）**

エイジ・大学OB&OG 中学生・高校生 パラ・リレー クラブフェスティバルEKIDEN （SSP）	スイム：0.5km バイク：10.0km ラ　ン：2.5km **（合計 13.0km）**

■表彰対象

◎ スプリントディスタンス（SP）

総合男女1位～3位、年代別男女1位（5歳刻みを予定）

高 校 生 ： 1位～3位（男女別）

パラ部門 ： 1位～3位（カテゴリー別）

リ レ ー： 1位～3位

◎ スーパースプリントディスタンス（SSP）

総合男女1位～3位、年代別男女1位（5歳刻みを予定）

高 校 生 ： 1位～3位（男女別）

中 学 生 ： 1位～3位（男女別）

パラ部門 ： 1位～3位（カテゴリー別）

リ レ ー： 1位～3位

◎ クラブフェスティバルEKIDEN、大学OB&OG

順位の表彰ではなく別に設定します。

NTTトライアスロン エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ（スプリント）

■NTTトライアスロンエイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ（スプリント）

1.対象選手：トライアスロンジャパン主催・共催大会(シリーズ対象大会)に出場したエイジグループ選手（2025年度都道府県競技団体・学連登録者）

2.男女とも「5歳刻み年代別（24歳以下、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳…）」のカテゴリーを設ける。

3.対象年齢 カテゴリー男女とも「年代別(18-19歳、20-24歳、25-29歳、30-34歳、35-39歳、40-44歳…）
※年齢は当年の12月31日現在基準

4.エイジ選手の完走者が対象。総合順位がない選手、TOV(タイムオーバー)・DSQ(失格)・DNF(途中棄権)・SKIP・RES・OPENの選手は除外して計算する。

5.その他
ランキングポイントシステム詳細は各カテゴリーのページをご覧ください。
スタンダード　https://www.jtu.or.jp/rank/category/age/
スプリント　https://www.jtu.or.jp/rank/category/age_sprint/
ロングディスタンス https://www.jtu.or.jp/rank/category/age_long/

NTT TRIATHLON AGE GROUP NATIONAL CHAMPIONSHIP SERIES

<u>シリーズ参加特典</u>

1）2025エイジNCS【SD】ランキング各年代別1位（男女）
2025エイジNCSチャンピオンジャージの授与

2）2025エイジNCSランキング【SP/SD/LD】各年代別1-6位（男女）
表彰状を授与（トライアスロンジャパン事務局から対象選手所属加盟団体へ翌年3月頃発送予定）

競技に必要な物・支給品

競　技	各自持参	レース当日大会で支給
スイム	●スイムウェア ●ゴーグル ●ウェットスーツ （ウェットスーツの着用は任意です。）	●ボディナンバーシール　両腕用 ●バイク・ヘルメットステッカー　一式 ●スイムキャップ　1枚 ●トランジションバック　1枚 ●案内資料等
バイク	●ロードバイク　●ウェア ●バイクボトル（ペットボトル使用禁止） ●ヘルメット（着用義務） ●サイクルコンピューター（推奨）	
ラ　ン	●ランニングウェア　●シューズ （上半身裸などで走ることは禁止します。）	

※<u>ナンバーベルトの使用を推奨</u>します。
※アンクルバンドは、競技中必ず着用してください（着用していない場合は、タイムを計測できないため記録が取れません）。また、競技終了後Finish地点にて回収いたします。

大会（競技）実施の決定等

原則雨天決行としていますが、悪天候の場合は大会当日05:50に競技実施検討会を開催し、開始・遅延・中止等のアナウンスを会場にて行います。
気象状況、天災、官公庁指示等によっては、競技中であっても、競技の中止、距離短縮、競技種目の変更などもあります。何卒ご理解とご了承のほどお願いします。

スイムコース水質

2025年7月8日でサンプルを採取し検査を実施致しました。
検査の結果、pH値、大腸菌数、腸球菌数は全てWorld Triathlon Competition Rulesに規定された数値を全てクリアしております。
水質検査はWorld Triathlon競技規則の基準に従い、開催1週間前を目途に2回目の検査を実施致します。

盗撮防止について

競技団体では、大会会場での盗撮・透撮・適切でない写真撮影（角度など。以下「不適切な写真撮影」）の防止に努めています。
近年、大会会場における盗撮・透撮・不適切な写真撮影の行為がいくつか報告されています。
特に女子選手はフィニッシュ後にタオルを巻くなどの自己防御対応をお願いいたします。
尚、盗撮・透撮・不適切な写真撮影行為と疑わしき場合を発見した際は、お近くの大会関係者までお知らせください。
大会会場内におけるアナウンスでも呼びかけをさせて頂きます。

アスリートへの写真・動画による性的ハラスメント防止の取り組みについて
（日本オリンピック委員会）https://www.joc.or.jp/about/savesport/

その他

■ 昼食

参加選手の皆様には、1人1枚の海の森チケット（800円相当分）を準備しております。大会当日、受付時に食事券をお渡ししますので、フィニッシュ後にグランドスタンド裏側のキッチンカーでお好みの食事と交換してください。800円を超える分については差額をご自身でご負担ください。食事はグランドスタンドまたは艇庫棟2階の食堂座席をご利用ください。

■ 大会保険について

本大会では大会保険に加入します。
引受保険会社：AIG損害保険株式会社、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（賠償大会保険）
補償内容：死亡・後遺障害1,500万円、入院給付金日額5,000円（180日限度）、通院給付金日額2,500円（90日限度）、賠償大会保険5億円
また、2025年度トライアスロン都道府県競技団体・学連登録者にはトライアスロン安全保険が自動付帯します。詳しくは右記をご覧ください。https://www.jtu.or.jp/join/insurance/safetysports

■ トイレ

グランドスタンド1階にあるトイレをご利用ください。また、艇庫棟1階の更衣室近くにもトイレはございますが、競技中は通行規制をする場合がございます。レースならびに来場者安全確保にご協力をお願いいたします。

■ 更衣

更衣室は艇庫棟1階にあります。なお、シャワーは利用できますが、ロッカーは使用できません。

■ ゴミ

ご自身のゴミはお持ち帰りいただきますようご協力をお願いいたします。また極力ゴミを排出しないよう、エコ活動にもご理解をお願いいたします。なお、大会で用意したお弁当の空き箱については配布場所にて回収いたします。

■ スタートリスト

確定次第、大会ホームページ(https://www.mspo.jp/uminomorisptri/)に掲載いたします。

■ 写真撮影

大会主催者から特別に許可を得た業者等が写真撮影を行います(スタッフ用ビブスを着用しています)。業者が撮影した写真は、インターネットで購入が可能となります。

また、審判員(TO)などが記録等のために写真を撮影することがあります。撮影された写真の帰属は東京都トライアスロン連合及び大会実行委員会とさせていただきます。東京都トライアスロン連合のSNSやホームページ等で使用させていただく場合があります。写真の公開が不都合な選手は、事前に東京都トライアスロン連合事務局にお申し出ください。

大会で特別に許可した選手がレース中に動画を撮影します。撮影した写真ならびに動画の権利はTMTU及び撮影者に帰属します。

■ 競技説明会の事前確認について

競技説明は大会ホームページを参照してください。大会ホームページに掲載される競技説明資料に記載されている【大会Quiz】を大会前日までに選手ご自身で実施をお願い致します。その画面を撮影するかキャプチャを実施頂き、受付時にご提示ください。そのことをもって競技説明資料を確認したものとみなします。

【競技説明資料】および【大会Quiz】は大会ホームページに掲載予定です。

■ 不参加の際の大会支給品

大会に不参加となった選手が、大会支給品(軽食等の飲食物を除く)の発送を希望される場合は着払いで受け付けます(大会終了後2週間以内で受付終了とさせて頂きます)。東京都トライアスロン連合事務局までご連絡ください。

■ 完走証・リザルト等

公式リザルトは確定次第、大会ホームページに掲載いたします。また、完走証は、ご自身でホームページより入手ください。

大会参加の方へ

■大会ルールについて

◎基本的に下記競技規則に従って実施いたします。また、記載されている事項および大会ホームページに事前公開された競技説明資料をローカルルールとして採用します。協議が必要な事項が発生した場合は、審判長(HR)の裁定及び審議委員会にて判断いたします。

World Triathlon競技規則
https://www.triathlon.org/uploads/docs/World-Triathlon_Competition-Rules_2024_20240416.pdf

トライアスロンジャパン競技規則　https://archive.jtu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf

■受付について

◎どのカテゴリーの方も、開門時間以後～交通規制開始前8:15までに会場に入る必要があります。以後の出入りは交通規制解除13:00までできません。あらかじめご了承ください。

◎受付場所は、グランドスタンド1階(駐車場側)にあります。

■選手待機場所

◎グランドスタンドの座席を、選手の待機場所とさせていただきます。

◎飲食は可能ですが、ゴミの持ち帰りにご協力ください。

■ステッカー類の添付

◎バイクシールはバイクのサドル下あたり右側の見える位置に貼り付けてください。

◎ヘルメットシールはヘルメットの正面、右側の2か所に貼ってください。

◎レースナンバーはレースナンバーベルトを使用することを推奨します、バイク競技では後方から見えるように、ラン競技では正面から見えるようにしてください。

◎ボディナンバーシールは当日朝両腕につけてください。うまくいかなかったときは、油性マジックで記入しますので、受付へお越しください。また、ロングのウエットスーツを着用の場合は両手の甲にレースナンバーを記入してください。

■バイク・メカニックサービス

◎8月31日(日) 7:00～12:00　場所:グランドスタンド棟横(予定)
部品交換などの際の実費は、選手負担となります。支払いは現金でお願いします。

■バイク競技中使用可能なボトル

◎バイク競技中のペットボトルは使用禁止です、専用のバイクボトルをご使用ください、当日会場での販売ブースもあります。

■使用可能なユニフォーム

◎フロントジッパーのユニフォームも着用可能です。ただし、ジッパーの長さは40cm以内とし、フィニッシュ手前200mはジッパーを上げてフィニッシュしてください。バイク・ランは上半身裸で競技できません。

■荷物預かりについて

◎一時荷物預かり所を受付近くに用意しますので、必要な方は受付で申請してご利用ください(有料200円／袋)。

■メガネ預かりについて

◎メガネ預かりはスイムエリアに用意します。取り間違えの無いようお気を付けください。

■競技参加の流れ

◎先ず来場されたら、グランドスタンド棟で受付を済ませてください。
◎ 艇庫棟1階の更衣室を利用することが可能です。
◎トランジションオープンの時間になりましたら、競技に必要なもののみをトランジションにセットしてください。
◎準備ができたらスイムエリア地点でアンクルバンドを受け取りスタートエリア待機場所で待機下さい。(アンクルバンドの受け取り場所はスイムスタート地点です。変更の可能性がありますため、当日審判員(TO)にご確認ください。)
◎試泳は必須となります、スイムスタート地点から試泳が可能です。
◎試泳が終了したら、スイムスタート待機エリアにて待機してください。
◎フィニッシュ後、アンクルバンドを回収します。
◎バイク・ラン競技中では、競技者によるイヤホンの使用やスマホ等での写真／動画撮影は禁止します。
◎審判員(TO)やスタッフへの暴言や選手同士での妨害行為など、本大会参加に相応しくない行為があった場合、該当する選手はDSQとなります。スポーツマンシップに則り、笑顔でフィニッシュできるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

■ スイム競技

◎ウェットスーツの着用は任意となります。
◎スタートはフローティングによるウェーブ毎の一斉スタートです。陸上審判(TO)と海上ボートにてスタートラインを構成しますので、そのラインより後方で水中で待機頂きます。スタートまでは救助ボード等につかまる事は問題ありません。
◎入水は、足からの立ち飛び込みでお願いします(頭からの飛び込みは禁止)。
◎スイムコースは、反時計周り。
◎審判員(TO)やライフガードには、安全対策上、競技中止の権限を付与していますので指示に従ってください。
◎自信のない方は後方からゆっくりスタートしてください。
◎タイムオーバーの選手は、その時点で競技終了となります。

スキップについて

大会 (SP、SSPとも) では、事前申告、試泳後、のスイムスキップを適用します。
大会において「スキップ」とは、スタート前にスイム辞退者がバイク以降の競技に参加する制度で、記録上は完走とはなりません (DNF扱い、リザルト表示は「SKIP」)。

・スイムスキップ希望者は上記それぞれのタイミングで審判員(TO)にスキップを選択する旨を申告してください。
・審判員(TO)の指示に従って、トランジションエリア付近の所定の場所 (赤いSKIP旗が目印) にスプリント10:10までに、スーパースプリント10:30までに集合・点呼・アンクルバンド受領・ナンバーカードにマーキング・スプリント10:15、スーパースプリント10:35に一斉スタートを予定しています。

レスチューブの使用について

「レスチューブ」とは、超小型・軽量の膨張浮力体です。
本大会でも、スイムの安全対策としてレスチューブの着用を許可します。ご利用の選手はご自身で事前のご準備をお願い致します。詳細はこちらからご確認ください(https://www.mspo.jp/uminomorisptri/)。使用にあたり以下ローカルルールを適用します。

・レスチューブを装着し膨張させなかった場合は、装着しない場合と区別なく、計時・順位の記録を行います。
・レスチューブを使用した(膨張させた)場合、競技は継続できますが、参考記録 (リザルトの 表示は「RES」) となります。
・レスチューブを膨張させたまま浮き具として利用した場合、安全のため、膨張させたレスチューブにつかまったままでないと進めない選手については、確認の上救助引き上げを行います (記録は失格「DSQ」となります)。

■ バイク競技

◎バイク競技では、ナンバーカードを背面にしてスタートしてください。
◎エイジトランジションの設置エリアを含め、スイム会場前 (ポンツーン前) の地面は表面が傷つきやすい路面形状 (インターロッキング) になっています。この路面を傷つけるようなバイクシューズ (クリートから金属部が突起している) は利用禁止させていただきます。
◎周回数は選手自身の自己管理となります。サイクルコンピューターの使用を推奨します。(周回数が多いので注意してください)
◎コースは一部道路を使用します。車両や人の横断等にも十分注意して走行してください。また、コースの段差等にも注意してください。安全確保は、選手一人一人の義務です。
◎バイクボトルを落とさないよう注意してください。落とした場合は、バイクをコース端の安全な場所に止め、歩いて回収してください (放置した場合はペナルティの対象となります)。

◎バイクをラックから外す前にヘルメットのストラップをしっかり締めてください。
◎乗車ライン手前でバイクに乗ってはいけません。乗車時は地面に片足が完全に着地してから乗車してください。自信のない方は、コース端に寄って、慌てずにゆっくり乗車してください。降車時は、降車ライン前の地面に片足が完全に着地してから降車してください。
◎ドラフティング走行（前走者を風よけにして、楽に走ろうとすること）は禁止です。バイク前輪の最前部が、先行していたバイクの前輪の最前部より前方に出たとき「追い越した」とみなされます。追い越しを試みる場合は、先行する競技者の前輪最前部から、追い越しをする競技者の前輪最前部までの12m（ドラフトゾーン）に入って、25秒以内に追い越しをしなければなりません（25秒以内に追い越せなかった場合は一旦ドラフトゾーン外に下がってください）。また、追い越された選手は速やかにドラフトゾーン外に下がってください。
◎キープレフトの原則に従って走行してください。キープレフト違反は、ブロッキング行為とみなされる場合があります。
◎バイクフィニッシュ後は、ご自身の指定ラックまでバイクは押して進み、所定のバイクラックに架け終わってからヘルメットのストラップを外してください。
◎制限時間までにバイクを終了できない場合、選手はその時点で競技終了となります。計測用アンクルバンドは近くにいる審判員(TO)に渡してください。

■ ラン競技

◎ラン競技では、ナンバーカードを前面に見えるように着用し、ランの準備をしてランスタートしてください。
◎周回数はご自身で管理してください。周回数が不足している場合は、DSQ（失格）となります。また、周回不足のままフィニッシュした場合はコース復帰できませんのでご注意ください。
◎キープレフトを厳守してください。ただし、一部海沿いを走るコースになります。コースの端に寄りすぎると海に落下する危険がありますのでご注意ください。
◎エイドステーションはランコースに２カ所取れるようになっています。早めに水分補給をするなど脱水症状対策をお願いします。また、使用したコップは、その場で投げ捨てず所定のゴミ箱に捨ててください。放棄すると海に落下し、回収できないゴミとなる可能性があります。ご協力ください。
◎ラン周回不足の場合、フィニッシュ後のコース復帰はできません。
◎制限時間までにランを終了できない場合、選手はその時点で競技終了となります。審判員(TO)の指示にしたがって、計測用アンクルバンドを審判員(TO)に渡してください。

■ その他

◎熱中症に注意してください。水分補給はしっかり早めにとるようにしてください。
◎無理せず安全第一でレースを楽しんでください。体調不良と感じたら、勇気を持ってリタイア（アンクルバンドを審判員(TO)に手渡し）することも大切です。
◎スイムのフォールススタート等の違反はT1でタイムペナルティ、それ以外はランコースのペナルティボックスでタイムペナルティを適用します。
◎刺青（タトゥー）は、隠さなくてもルール上出場できますが、周囲への配慮等、ご協力をお願いします。

スプリントトライアスロン スタートリスト

WAVE 1　一般男子（30～59）

スイムキャップ：緑色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
218	佐藤 利樹	さとう としき	1995	愛知県
219	能丸 将	のうまる まさる	1994	東京都
220	末次 カオル	すえつぐ かおる	1994	神奈川県
221	笠井 健司	かさい けんじ	1994	千葉県
222	村田 賢太郎	むらた けんたろう	1994	東京都
223	小林 和矢	こばやし かずや	1992	東京都
224	浅尾 洋伸	あさお ひろのぶ	1991	東京都
225	大西 健太	おおにし けんた	1991	神奈川県
226	竹末 秀樹	たけすえ ひでき	1991	東京都
227	遠藤 誠人	えんどう まこと	1990	千葉県
228	森 誉海	もり たかうみ	1990	東京都
229	曽根岡 侑也	そねおか ゆうや	1990	東京都
230	榊 浩輝	さかき ひろき	1990	埼玉県
231	有冨 弘朗	ありとみ ひろあき	1989	神奈川県
232	大野 剛	おおの つよし	1989	神奈川県
233	尾崎 匡邦	おざき まさくに	1989	東京都
234	小竹林 孝哉	こたけばやし たかや	1989	東京都
235	赤荻 大貴	あかおぎ ひろき	1989	千葉県
236	松田 遼	まつだ りょう	1988	東京都
237	大野 裕貴	おおの ゆうき	1988	神奈川県
238	西村 允邦	にしむら まさくに	1988	東京都
239	深山 陽介	みやま ようすけ	1988	東京都
240	中村 雅一	なかむら まさかず	1988	神奈川県
241	増原 雄太郎	ますはら ゆうたろう	1987	東京都
242	石川 洋平	いしかわ ようへい	1987	東京都
243	小澤 拓実	おざわ たくみ	1986	神奈川県
244	塚本 裕之	つかもと ひろゆき	1986	神奈川県
245	榎田 大舗	えのきだ だいすけ	1985	東京都
246	佐々木 克幸	ささき よしゆき	1984	千葉県
247	PALLOT GUILLAUME	ぱろ ぎょーむ	1983	東京都
248	駒形 英晴	こまがた ひでは る	1983	東京都
249	和田 哲典	わだ てつのり	1983	東京都
250	四軒家 省三	しけんや しょうぞう	1982	神奈川県
251	遠山 光二	とおやま こうじ	1982	埼玉県
252	福原 真人	ふくはら まひと	1981	東京都
253	小林 正典	こばやし まさのり	1981	東京都
254	木村 和孝	きむら かずたか	1981	埼玉県
255	淺井 邦人	あさい くにひと	1980	静岡県
256	伊藤 竜広	いとう たつひろ	1980	東京都
257	村永 和哉	むらなが かずや	1980	東京都
258	池田 圭介	いけだ けいすけ	1980	長崎県
259	江畑 将也	えばた まさや	1980	神奈川県
260	板井 徹也	いたい てつや	1980	東京都
261	岩井 義和	いわい よしかず	1980	東京都
262	原澤 慶太郎	はらさわ けいたろう	1980	東京都
263	川野 武紀	かわの たけのり	1979	神奈川県
264	星谷 雄太	ほしや ゆうた	1979	神奈川県
265	岡田 崇	おかだ たかし	1979	千葉県
266	石塚 大治	いしづか だいじ	1978	神奈川県
267	秋山 優	あきやま まさる	1978	宮城県
268	倉山 智春	くらやま ともはる	1978	東京都

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
269	浅野井 宏之	あさのい ひろゆき	1977	東京都
270	梶田 穣路	かじた じょうじ	1977	東京都
271	永原 直哉	ながはら なおや	1977	東京都
272	鈴木 武史	すずき たけし	1977	千葉県
273	嶋田 弘之	しまだ ひろゆき	1977	東京都
274	伊藤 司	いとう つかさ	1977	千葉県
275	山本 龍司	やまもと りゅうじ	1976	埼玉県
276	江夏 志門	えなつ しもん	1976	東京都
277	加藤 克典	かとう かつのり	1976	東京都
278	桑野 真一	くわの しんいち	1975	神奈川県
279	高須 雄士	たかす ゆうじ	1975	東京都
280	佐藤 与	さとう あたえ	1975	埼玉県
281	原田 剛	はらた つよし	1975	神奈川県
282	花本 朗	はなもと あきら	1975	東京都
283	幸嶋 晶	ゆきしま あきら	1975	東京都
284	河田 哲	かわた てつ	1975	神奈川県
285	高野 由貴	たかの よしたか	1974	神奈川県
286	海瀬 隆太郎	かいせ りゅうたろう	1974	東京都
287	森田 翼	もりた つばさ	1974	千葉県
288	河野 元希	こうの もとき	1974	東京都
289	桶生 俊介	おけしょう しゅんすけ	1973	神奈川県
290	古澤 新也	ふるさわ しんや	1973	東京都
291	鈴木 順也	すずき じゅんや	1972	東京都
292	山本 英永	やまもと ひでなが	1972	神奈川県
293	石津 敦弘	いしず あつひろ	1972	東京都
294	山元 正樹	やまもと まさき	1972	静岡県
295	田中 宏侍	たなか こうじ	1972	東京都
296	加茂前 佳男	かもまえ よしお	1972	東京都
297	関 雄一郎	せき ゆういちろう	1972	新潟県
298	沖津 英雄	おきつ ひでお	1972	東京都
299	白井 稔	しらい みのる	1971	大阪府
300	舟串 信寛	ふなくし のぶひろ	1971	東京都
301	戸塚 英邦	とつか ひでくに	1971	東京都
302	橋場 伸一郎	はしば しんいちろう	1971	東京都
303	三田村 達也	みたむら たつや	1971	石川県
304	藤井 彰人	ふじい あきひと	1970	東京都
305	舟越 和宏	ふなこし かずひろ	1970	東京都
306	齋藤 修	さいとう おさむ	1970	栃木県
307	伊藤 泰寿	いとう やすとし	1970	東京都
308	影山 健二	かげやま けんじ	1970	千葉県
309	岡田 靖久	おかだ やすひさ	1970	東京都
310	仲村 哲也	なかむら てつや	1969	神奈川県
311	渋井 信治	しぶい しんじ	1969	埼玉県
312	井口 光国	いぐち みつくに	1969	岐阜県
313	古家 政吉	ふるや まさよし	1969	埼玉県
314	赤瀬 一夫	あかせ かずお	1969	東京都
315	宇田津 慎一	うだつ しんいち	1968	大阪府
316	田中 総介	たなか そうすけ	1967	東京都
317	米川 敦	よねかわ あつし	1967	東京都
318	新堀 隆章	しんぼり たかのり	1967	神奈川県
319	山田 隆広	やまだ たかひろ	1967	東京都
320	松野 雅人	まつの まさと	1967	神奈川県
321	三本 雅樹	みもと まさき	1967	千葉県
322	杉澤 正也	すぎさわ まさや	1966	東京都
323	大塚 邦幸	おおつか くにゆき	1966	東京都
324	平田 訓	ひらた さとし	1966	神奈川県

WAVE２　一般男子（～29、60以上）

スイムキャップ：青色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
201	銭 訳晨	せん やくしん	2006	東京都
202	佐藤 圭介	さとう けいすけ	2006	神奈川県
203	藤井 龍生	ふじい りゅうき	2006	神奈川県
204	佐川 琥太郎	さがわ こたろう	2005	東京都
205	加藤 吏騎	かとう りき	2005	大阪府
206	久保 光	くぼ ひかる	2004	東京都
207	吉川 諒	きっかわ りょう	2004	神奈川県
208	橋本 航雪	はしもと こうせつ	2002	東京都
209	小島 翔斗	こじま しょうと	2000	東京都
210	山田 悠理	やまだ ゆうり	2000	神奈川県
211	堀本 遼治	ほりもと りょうじ	2000	京都府
212	田中 賢志郎	たなか けんしろう	1999	東京都
213	北原 裕士	きたはら ゆうし	1998	千葉県
214	入内島 友貴	いりうちじま ともき	1998	香川県
215	村井 浩人	むらい ひろと	1998	東京都
216	大松 泰雅	おおまつ たいが	1997	神奈川県
217	山村 隼人	やまむら はやと	1996	埼玉県
325	佐々木 裕一	ささき ゆういち	1965	埼玉県
326	境 広志	さかい ひろし	1965	東京都
327	野間 秀樹	のま ひでき	1965	神奈川県
328	粕谷 政則	かすや まさのり	1964	神奈川県
329	大坪 隆	おおつぼ たかし	1964	埼玉県
330	吉岡 朋昭	よしおか ともあき	1963	東京都
331	山田 浩司	やまだ こうじ	1963	東京都
332	川瀬 勲	かわせ いさお	1962	東京都
333	駒井 浩	こまい ひろし	1962	埼玉県
334	福島 秀隆	ふくしま ひでたか	1962	東京都
335	星 和宏	ほし かずひろ	1961	埼玉県
336	池田 浩	いけだ ひろし	1960	千葉県
337	佐藤 真治	さとう しんじ	1959	埼玉県
338	具志堅 勉	ぐしけん つとむ	1959	東京都
339	大島 昇	おおしま のぼる	1958	埼玉県
340	熊坂 寛	くまさか ひろし	1958	東京都
341	木下 尚久	きのした なおひさ	1957	東京都
342	生田 哲	いくた てつ	1956	東京都
343	波江野 正	はえの ただし	1956	東京都
344	瀬戸 馨	せと かおる	1955	神奈川県
345	畑中 泰二	はたなか たいじ	1954	埼玉県
346	北島 明生	きたじま あきお	1954	神奈川県
347	沖村 政則	おきむら まさのり	1953	東京都
348	渡部 益夫	わたなべ ますお	1951	埼玉県
YouTuber ヒロ	Traiathlon YouTuber ヒロ	とらいあすろんゆーちゅーばー ひろ	1984	東京都

WAVE２　一般女子

スイムキャップ：青色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
350	柴田 知佳	しばた はるか	2007	神奈川県
351	秋山 陽香	あきやま はるか	2007	神奈川県
352	加茂 真帆	かも まなほ	2006	東京都
353	長谷川 史苑	はせがわ しおん	2006	愛知県
354	吉村 麻衣	よしむら まい	2005	東京都
355	藤田 光	ふじた ひかり	2003	神奈川県
356	松本 愛未	まつもと あみ	2001	千葉県
357	菅谷 奈央	すがや なお	2001	東京都
358	加塩 桃乃	かしお ももの	2000	群馬県
359	Kang Laetitia	Kang Laetitia	1999	東京都
360	木村 綾愛	きむら あやめ	1997	埼玉県
361	石田 凪帆	いしだ なぎほ	1993	静岡県
362	磯部 郷美	いそべ さとみ	1986	東京都
363	松岡 喬子	まつおか たかこ	1985	高知県
364	曽根岡 純恵	そねおか すみえ	1983	東京都
365	岩田 ゆみ	いわた ゆみ	1982	東京都
366	直下 典子	そそり のりこ	1981	石川県
367	滝本 訓子	たきもと のりこ	1978	東京都
368	石井 恵	いしい めぐみ	1976	東京都
369	明石 まほし	あかし まほし	1975	東京都
370	岩原 恵理香	いわはら えりか	1975	神奈川県
371	池田 千春	いけだ ちはる	1975	長崎県
372	山地 幸枝	やまじ さちえ	1974	東京都
373	田宮 明子	たみや あきこ	1972	神奈川県
374	石田 葉子	いしだ ようこ	1971	神奈川県
375	斉藤 有紀子	さいとう ゆきこ	1970	神奈川県
376	立石 有紀	たていし ゆき	1970	東京都
377	細田 満和子	ほそだ みわこ	1969	東京都
378	春日 伊都子	かすが いつこ	1968	東京都
379	鈴木 香	すずき かおり	1966	東京都
380	VONDEROSTEN BEATE	ふぉんであおすてん べあーて	1963	東京都
381	森 悦子	もり えつこ	1963	東京都
382	高坂 裕子	たかさか ひろこ	1960	東京都
383	林 廣子	はやし ひろこ	1959	東京都
384	佐々木 幸子	ささき さちこ	1956	群馬県

WAVE２　高校生

スイムキャップ：青色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
385	風間 甲斐	かざま かい	2010	東京都
386	渡邉 祐吾	わたなべ ゆうご	2009	東京都
387	長谷川 稀人	はせがわ けいと	2009	愛知県
388	宇山 琉	うやま れん	2008	神奈川県
389	手塚 悠道	てづか はるみち	2008	神奈川県
390	泉田 秀太朗	いずみだ しゅうたろう	2008	東京都
391	白輪 青空	しらわ そら	2008	神奈川県
392	碧山 悠夏	あおやま ゆうな	2008	東京都
393	入江 椿	いりえ つばき	2009	滋賀県

WAVE２　リレー

スイムキャップ：青色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	担　当	チーム名
628	江口 沙和	えぐち さわ	2006	スイム	#1-PRIMERA-
	八木 和奏	やぎ わかな	2006	バイク	
	八木 和奏	やぎ わかな	2006	ラン	
629	佐藤 みち代	さとう みちよ	1967	スイム	チームあおちゃん
	和田 淳	わだ あつし	1973	バイク	
	安藤 正高	あんどう まさたか	1974	ラン	
630	石田 翔士	いしだ しょうじ	1972	スイム	新宿区トライアスロン連合
	太田 武志	おおた たけし	1976	バイク	
	嶋崎 美沙子	しまざき みさこ	1982	ラン	
631	小倉 泰	おぐら やすし	1985	スイム	うらかわやすし
	浦 浩太	うら こうた	1985	バイク	
	河瀬 隆平	かわせ りゅうへい	1986	ラン	

WAVE２　パラ

スイムキャップ：桃色／赤色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県	カテゴリー
430	船水 梓緒里	ふなみず しおり	2000	千葉県	TRI1
431	荒 力	あら ちから	1975	大分県	TRI3
432	多田 尚史	ただ なおふみ	1972	東京都	TRI3
433	保田 明日美	やすだあすみ	1991	大阪府	PTS2
434	中山 賢史朗	なかやまけんしろう	1990	東京都	PTS2
435	金子 慶也	かねこけいや	1996	千葉県	PTS4
436	宇田 秀生	うだひでき	1987	滋賀県	PTS4
437	安藤 匠海	あんどうたくみ	2002	千葉県	PTS5
438	佐藤 圭一	さとうけいいち	1979	愛知県	PTS5
647	山田 陽介	やまだようすけ	1996	東京都	PTVI
GUIDE	近藤 浄士	こんどう きよひと	2003	福島県	ガイド
648	樫木 亮太	かしきりょうた	1988	大阪府	PTVI
GUIDE	石橋 健志	いしばし たけし	1989	大阪府	ガイド

スーパースプリントトライアスロン スタートリスト

WAVE３　一般男子

スイムキャップ：橙色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
395	北 隆照	きた りゅうしょう	2001	千葉県
396	稲葉直人	いなば なおと	1999	東京都
397	菊名颯	きくな そう	1997	東京都
398	岩下稜平	いわした りょうへい	1992	東京都
399	木村隆司	きむら りゅうじ	1991	埼玉県
400	阿久津 将	あくつ まさし	1991	東京都
401	須田高大	すだ こうだい	1981	東京都
402	水口直樹	みずぐち なおき	1979	東京都
403	渡邉和也	わたなべ かずや	1973	東京都
404	高瀬真広	たかせ まひろ	1972	神奈川県
405	木村航士	きむら こうじ	1970	神奈川県
406	汲田和也	くみた かずや	1970	東京都
407	青木亮輔	あおき りょうすけ	1970	東京都
408	青島智	あおしま さとし	1966	神奈川県
409	人見克哉	ひとみ かつや	1963	埼玉県
410	安川和利	やすかわ かずとし	1963	千葉県
411	高田和明	たかた かずあき	1961	茨城県
412	傍士卓朗	ほうじ たくろう	1951	東京都
413	生井 和平	なまい かずひら	1972	東京都

WAVE３　一般女子

スイムキャップ：橙色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
414	丹野 惠梨香	たんの えりか	1989	埼玉県
415	高桑 未来子	たかくわ みきこ	1979	東京都
416	関 八重子	せき やえこ	1973	新潟県
417	趙 淑嫻	ちょう じゅくかん	1969	東京都

WAVE３　高校生

スイムキャップ：橙色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
418	中村 悠人	なかむら ゆうと	2009	神奈川県
419	岡部 慶	おかべ けい	2009	神奈川県

WAVE３　中学生

スイムキャップ：橙色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県
420	岡 美陽	おか みはる	2011	京都府
421	皆木 海音	みなぎ かのん	2010	東京都
422	松本 龍昇	まつもと りゅうと	2013	東京都
423	塚本 真裕	つかもと さなひろ	2012	神奈川県
424	宮島 充輝	みやじま みつき	2011	長野県
425	山田 岳穂	やまだ ほたか	2011	茨城県
426	稲 寛太	いね かんた	2011	東京都
427	福田 晴	ふくだ はる	2010	東京都

WAVE３　パラ

スイムキャップ：桃色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	都道府県	カテゴリー
649	飯田 真之	いいだ まさゆき	1978	神奈川県	TRI6
GUIDE	井上 一輝	いのうえ かずき	1982	東京都	ガイド
650	高橋 勇市	たかはし ゆういち	1965	東京都	TRI6
GUIDE	村上 和章	むらかみ かずあき	1964	東京都	ガイド

WAVE３　リレー

スイムキャップ：橙色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	担　当	チーム名
632	池田 康智	いけだ やすとも	1996	スイム	池田康智with B
	斎藤 僚介	さいとう りょうすけ	1997	バイク	
	野本 周平	のもと しゅうへい	1998	ラン	

クラブフェスティバルEKIDEN(2025/東京・海の森) スタートリスト

WAVE 3

スイムキャップ：黄色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	チーム名
601-1	山本 愛	やまもと めぐみ	1980	3HAWK チームA
601-2	一柳 和弘	ひとつやなぎ かずひろ	1965	3HAWK チームA
601-3	武井 蓮	たけい れん	1994	3HAWK チームA
602-1	藤澤 洋平	ふじさわ ようへい	1979	3HAWK チームB
602-2	野口 美甫	のぐち みほ	1985	3HAWK チームB
602-3	藤川 裕介	ふじかわ ゆうすけ	1995	3HAWK チームB
603-1	大瀬戸 啓	おおせと あきら	1974	3HAWK チームC
603-2	尾崎 正宏	おざき まさひろ	1976	3HAWK チームC
603-3	大野 雄一朗	おおの ゆういちろう	1984	3HAWK チームC
604-1	宮崎 悠	みやざき ゆう	1997	3HAWK チームD
604-2	大野 香織	おおの かおり	1982	3HAWK チームD
604-3	木綿 速人	きわた はやと	1998	3HAWK チームD
605-1	大塚 貴生	おおつか たかお	1975	3HAWK チームE
605-2	太田 祐	おおた ゆう	1985	3HAWK チームE
605-3	田上 英治	たがみ えいじ	1976	3HAWK チームE
606-1	山田 衛	やまだ まもる	1993	3Z TRI CLUB
606-2	細田 雄一	ほそだ ゆういち	1984	3Z TRI CLUB
606-3	本橋 雅春	モトハシ マサハル	1957	3Z TRI CLUB
607-1	丸田 寛之	マルタ ヒロユキ	1973	3Z TRI CLUB
607-2	川名 茂樹	カワナ シゲキ	1968	3Z TRI CLUB
607-3	細田 里絵	ホソダ リエ	1977	3Z TRI CLUB
608-1	柿沼 みさと	かきぬま みさと	1979	EKトライアスロン（全集中トライ隊）
608-2	西内 宮佳江	ニシウチ ミカエ	1971	EKトライアスロン（全集中トライ隊）
608-3	中山 武志	なかやま たけし	1978	EKトライアスロン（全集中トライ隊）
609-1	宮村 和弘	みやむら かずひろ	1980	GUTARO2
609-2	野上 麻里	のがみ まり	1969	GUTARO2
609-3	岡部 功	おかべ コウ	1984	GUTARO2
610-1	杉本 宏樹	すぎもと ひろき	1981	HTCアイスマン
610-2	高橋 玄	たかはし はじめ	1969	HTCアイスマン
610-3	阪本 卓	さかもと たかし	1967	HTCアイスマン
611-1	篠原 知美	しのはら ともみ	1970	HTCトロピカル
611-2	中軽米 恵子	なかかるまい けいこ	1964	HTCトロピカル
611-3	新井田 由理	にいだ ゆり	1971	HTCトロピカル
612-1	竹中 久美子	たけなか くみこ	1977	TEAM Y レディース
612-2	小林 章子	こばやし あきこ	1977	TEAM Y レディース
612-3	篠田 典子	しのだ のりこ	1961	TEAM Y レディース
613-1	森 政史	もり まさふみ	1978	TEAM Y 健康男子
613-2	小暮 恒介	こぐれ こうすけ	1973	TEAM Y 健康男子
613-3	石川 剛	いしかわ ごう	1974	TEAM Y 健康男子
614-1	篠田 陽輔	しのだ ようすけ	1991	TEAM Y 痛風男子
614-2	河上 達也	かわかみ たつや	1969	TEAM Y 痛風男子
614-3	中野 誠	なかの まこと	1962	TEAM Y 痛風男子

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	チーム名
615-1	各務 亨	かがみ とおる	1970	TRION 黒鬼
615-2	浜田 裕介	はまだ ゆうすけ	1986	TRION 黒鬼
615-3	白井 隆一	しらい りゅういち	1972	TRION 黒鬼
616-1	髙橋 侑子	たかはし ゆうこ	1985	TRION 青鬼
616-2	田原 義夫	たはら よしお	1970	TRION 青鬼
616-3	星野 良明	ほしの よしあき	1977	TRION 青鬼
617-1	山元 一史	やまもと ひとし	1984	TRION 赤鬼
617-2	鈴木 雄久	すずき たけひさ	1962	TRION 赤鬼
617-3	長辻 肇	ながつじ はじめ	1973	TRION 赤鬼
618-1	桜井 龍太	さくらい りゅうた	1975	TRION 緑鬼
618-2	大畑 亮介	おおはた りょうすけ	1982	TRION 緑鬼
618-3	桃井 洋平	ももい ようへい	1979	TRION 緑鬼
619-1	松山 文人	まつやま あやと	1967	アヤトトライアスロンスクール
619-2	及川 浩次郎	おいかわ こうじろう	1976	アヤトトライアスロンスクール
619-3	永松 聡一郎	ながまつ そういちろう	1978	アヤトトライアスロンスクール
620-1	白戸 彩子	しらと あやこ	1968	グータロウアラ還
620-2	白戸 太朗	しらと たろう	1966	グータロウアラ還
620-3	日下 順詞	くさか じゅんじ	1968	グータロウアラ還
621-1	寺田 有太郎	てらだ ゆうたろう	1974	グータロウおだやかーず
621-2	矢田 圭吾	ヤダ ケイゴ	1982	グータロウおだやかーず
621-3	須々木 昌朗	ススキ マサアキ	1969	グータロウおだやかーず
622-1	奥山 潤	おくやま じゅん	1970	マイペーサーズ
622-2	鶴岡 彩	つるおか あや	1993	マイペーサーズ
622-3	薩摩 令子	さつま れいこ	1964	マイペーサーズ
623-1	秋山 充二郎	あきやま みつじろう	1971	EKトライアスロン（江トラ理事隊）
623-2	大川 誠司	おおかわ せいじ	1971	EKトライアスロン（江トラ理事隊）
623-3	柳下 真理子	やなぎした まりこ	1971	EKトライアスロン（江トラ理事隊）
624-1	高鳥 友樹	たかとり ともき	1995	疾風迅雷電光石火ボーイズ
624-2	小林 樹	こばやし いつき	1996	疾風迅雷電光石火ボーイズ
624-3	南出 充彦	みなみで みつひこ	1993	疾風迅雷電光石火ボーイズ
625-1	ABSOUS Clement	あぶすー くれもん	2010	青山トラアブスーファミリー
625-2	ABSOUS Olivier	あぶすー おりヴぃえ	1976	青山トラアブスーファミリー
625-3	ABSOUS Matthieu	アブスー マチュウ	2012	青山トラアブスーファミリー
626-1	サリッディチャイナンター プーチット	さりっでぃちゃいなんたー ぷーちっと	1980	青山トライアスロン倶楽部チーム麻子
626-2	吉居 麻子	よしい あさこ	1969	青山トライアスロン倶楽部チーム麻子
626-3	関口 秀之	せきぐち ひでゆき	1969	青山トライアスロン倶楽部チーム麻子
627-1	陳 胤佑	ちん いんすけ	2012	青山トライアスロン倶楽部チーム知里
627-2	近江 瑛宇	おうみ あきたか	2013	青山トライアスロン倶楽部チーム知里
627-3	松井 知里	まつい ちさと	1992	青山トライアスロン倶楽部チーム知里

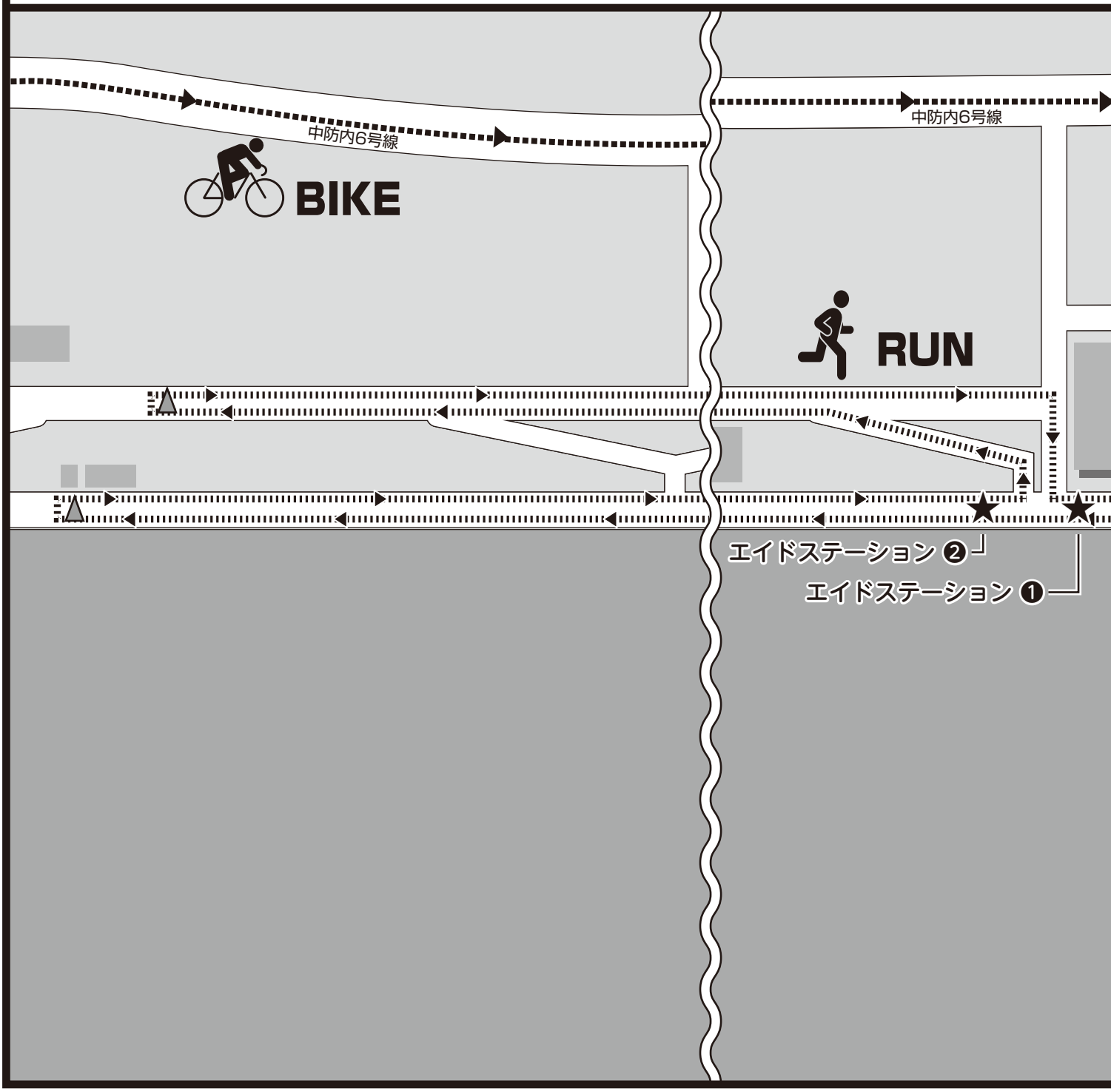
大学OB&OG対抗戦（SSPリレー）(2025/東京・海の森) スタートリスト

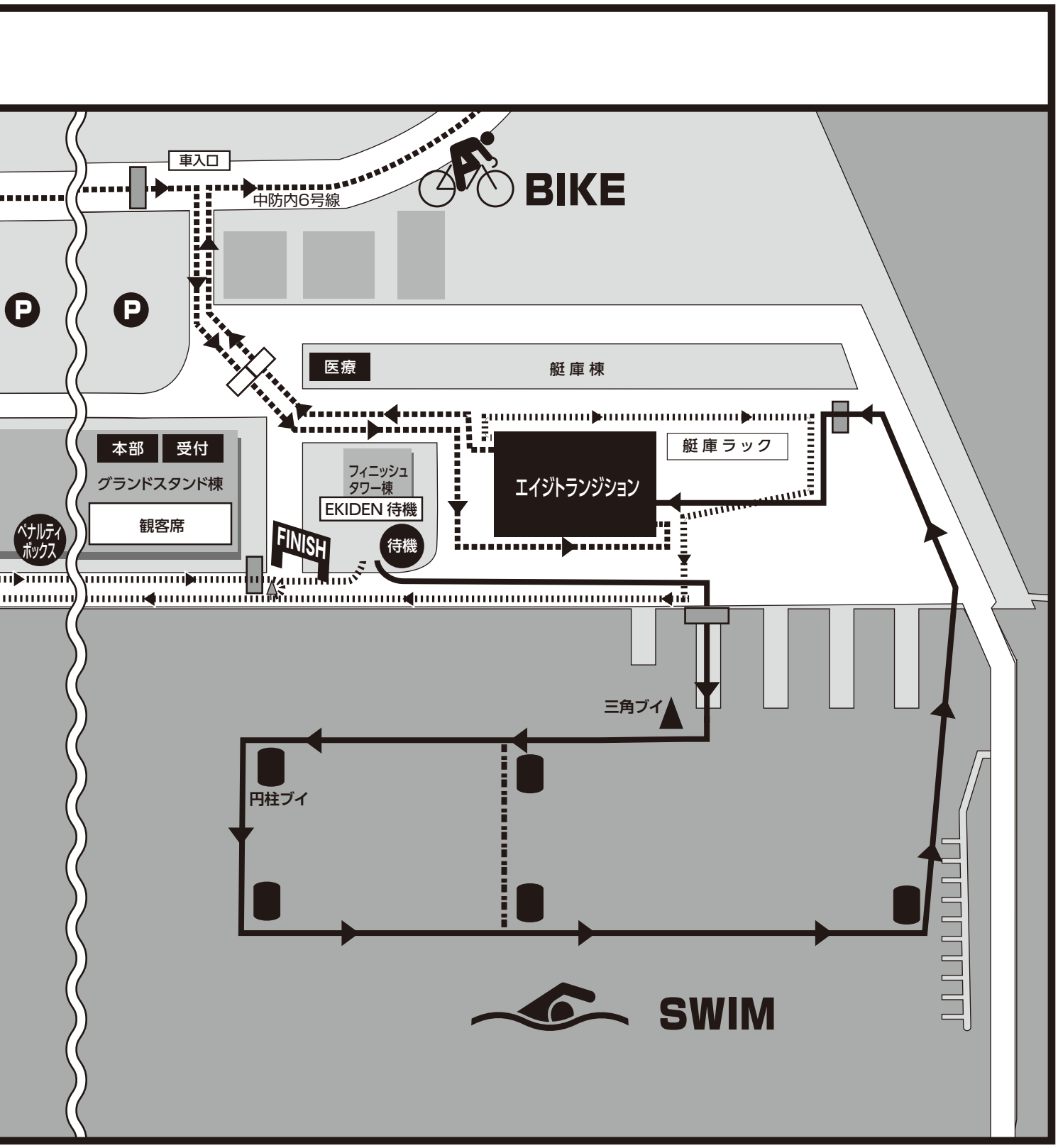
WAVE３

スイムキャップ：黄色

レースNo.	氏　名	よみがな	YOB	担当	チーム名
633	山田 侑翼	やまだ ゆうすけ	2001	スイム	Rouge
	倉橋 開人	くらはし はると	1998	バイク	
	丹波 ちひろ	たんば ちひろ	1999	ラン	
634	畑中 杏香	はたなか きょうか	1999	スイム	関大大体大女子チーム
	室伏 絵里加	むろふし えりか	1998	バイク	
	市園 真瑚	いちぞの まこ	1998	ラン	
645	小原 絵梨	おばら えり	2001	スイム	小原北斗ファンクラブ
	高井 俊伸	たかい としのぶ	1997	バイク	
	山本 昌滉	やまもと まさひろ	2001	ラン	
636	竹島 友香	たけしま ゆか	1995	スイム	三重大学
	西野 哲生	にしの てつお	1975	バイク	
	山本 麻衣	やまもと まい	1995	ラン	
637	田中 公就	タナカ トモナリ	2002	スイム	エビフライ
	宮本 穂生	ミヤモト ホセイ	2001	バイク	
	中村 圭佑	ナカムラ ケイスケ	1999	ラン	
638	谷脇 翼	たにわき つばさ	1996	スイム	関西大学OB
	牧田 雄佑	まきた ゆうすけ	2003	バイク	
	加茂 友太	かも ゆうた	2000	ラン	
639	岡 功一郎	おか こういちろう	1996	スイム	名古屋大学 しゃちほこちん
	壁谷 華太	かべや かぶと	1998	バイク	
	北條 孝樹	ほうじょう こうき	1995	ラン	
640	土江 巧真	どえ たくま	1998	スイム	立命館大学OBチーム
	中野 雄大	なかの ゆうだい	1999	バイク	
	青山 幸平	あおやま こうへい	2000	ラン	
641	岩井 悠二	いわい ゆうじ	2002	スイム	カオウェイ
	市川 光	いちかわ ひかる	2001	バイク	
	大場 龍成	おおば りゅうせい	2002	ラン	
642	乾 敦詞	いぬい あつし	1997	スイム	卍 9トラ 令和 卍
	村枝 雅史	むらえだ まさし	1998	バイク	
	谷本 悠磨	たにもと ゆうま	1998	ラン	
643	芝 龍一	しば りゅういち	2001	スイム	PERIGO OB
	服部 一希	はっとり かずき	1997	バイク	
	野田頭 優作	のだがしら ゆうさく	1998	ラン	
644	藤本 徳正	ふじもと のりまさ	1968	スイム	桐の葉OB団
	長谷川 豊	はせがわ ゆたか	1978	バイク	
	髙橋 明日翔	たかはし あすか	1995	ラン	
645	林 康平	はやし こうへい	1999	スイム	近畿大学体育会系 トライアスロン会南條組
	橋本 悠輝	はしもと ゆうき	1999	バイク	
	加野 拓海	かの たくみ	1997	ラン	
646	入部 梓	いりべ あずさ	1981	スイム	学習院大学OG・OB
	西崎 昌宏	にしざき まさひろ	1982	バイク	
	小林 正典	こばやし まさのり	1981	ラン	

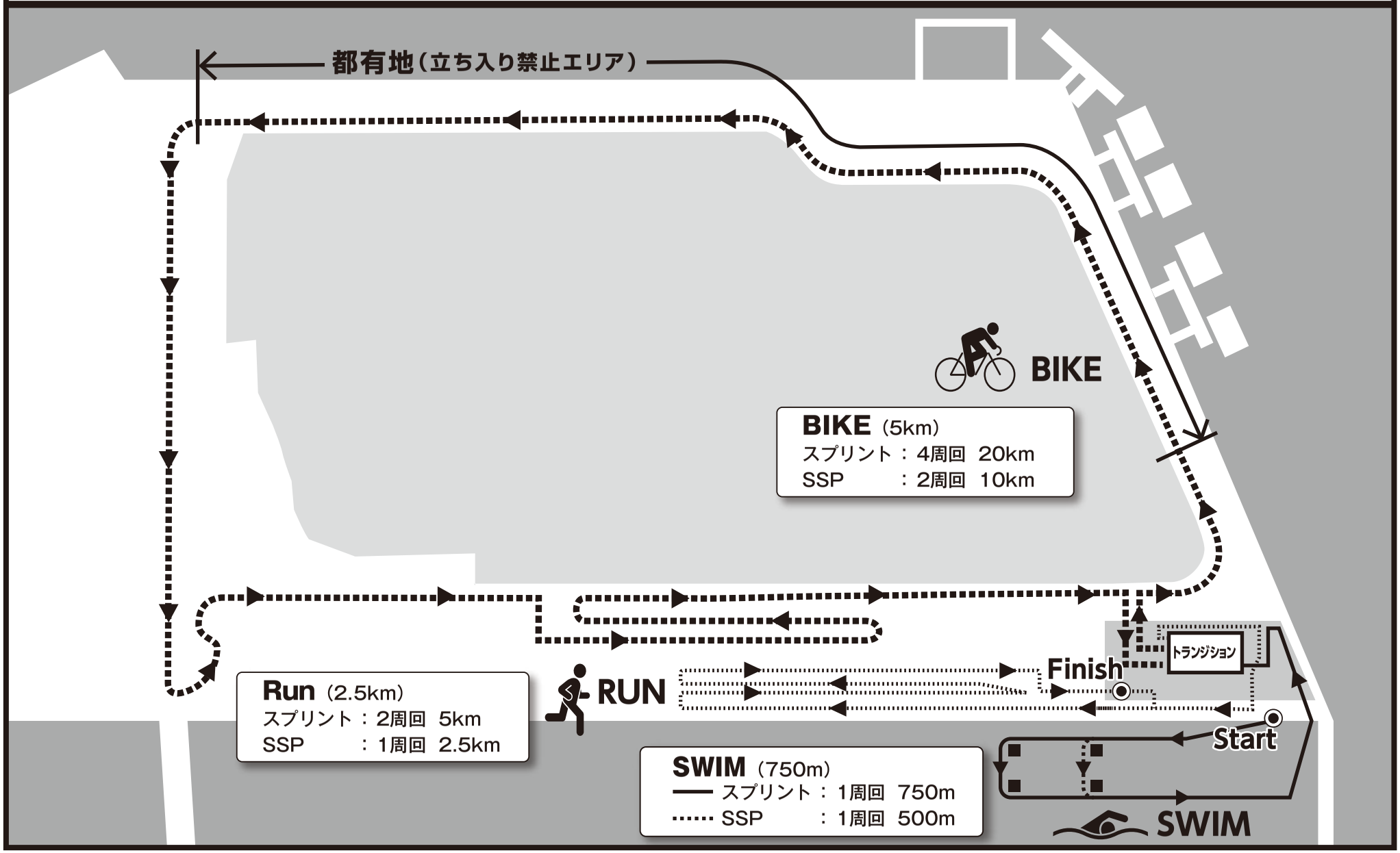
大会本部周辺図



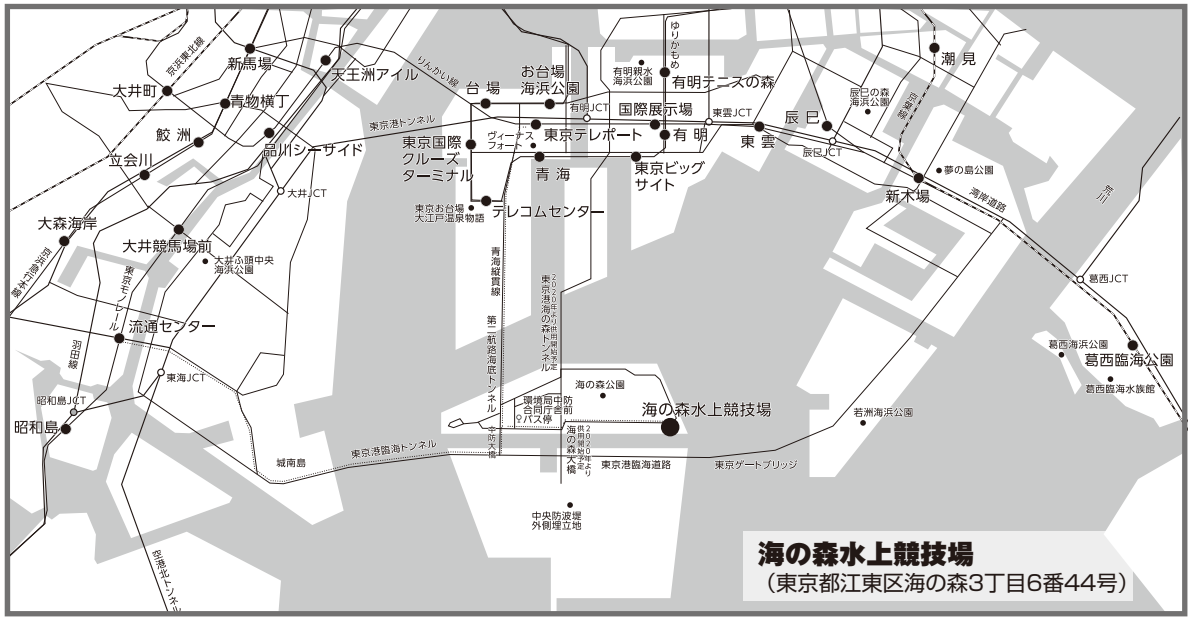

車入口
中防内6号線
BIKE
P
P
医療
艇庫棟
本部
受付
グランドスタンド棟
観客席
ペナルティボックス
フィニッシュタワー棟
EKIDEN 待機
待機
FINISH
エイジトランジション
艇庫ラック
三角ブイ
円柱ブイ
SWIM

SWIM
BIKE
RUN
折り返し
エイドステーション
計測マット
バイク マウント ディスマウント

全競技コース図


都有地（立ち入り禁止エリア）
BIKE
BIKE（5km）
スプリント：4周回 20km
SSP ：2周回 10km
トランジション
Finish
Start
RUN
Run（2.5km）
スプリント：2周回 5km
SSP ：1周回 2.5km
SWIM（750m）
スプリント：1周回 750m
SSP ：1周回 500m
SWIM

会場周辺MAP

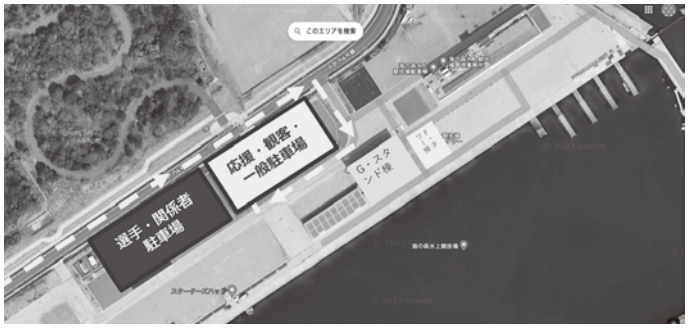


■ 会場へのアクセス

会場へは徒歩、自転車ではお越しいただけません。自動車をご利用ください。
会場への臨時シャトルバスの本数は限られていますのでご注意ください。
大会当日は海の森水上競技場周辺道路の交通規制を行います。交通規制時間中は競技場への車の出入りが出来ませんのでご注意ください。

■ 当日駐車場

海の森水上競技場のゲート手前に敷地内駐車場に入る車両出入り口を設けます。
駐車場は7時開門です。
選手や大会関係者は、奥の駐車場（東側イベント広場及び第2駐車場）をご利用ください。「駐車証」（事前にメール送信）を掲示して駐車してください。
駐車料金は掛かりません。
応援・観客や一般客は、手前の機械式駐車場（第一駐車場）をご利用ください。（料金500円/日）



■ 公共交通機関をご利用の場合

東京臨海高速鉄道りんかい線の国際展示場駅より出発する無料シャトルバス、またはタクシーが利用できます。
タクシーをご利用の場合、最寄り駅は国際展示場駅と新木場駅になります。乗車費用はご自身でご負担ください。

8/31 無料シャトルバス 大型バス（路線バス型）

	国際展示場駅 発	海の森 発
6	30　50	30　50
7	10　30　50	10　30
8		
9		
10		
11		
12		
13	30　50	10　30　50
14	10　30	10　40
15	00	10　40
16	00	40
17	00	45
乗場	ジャガー・ランドローバー有明店前の一般乗降所	グランドスタンド棟 前

※左記無料シャトルバスに自転車を携行される場合は、必ず輪行袋に入れて、ご自身で手に持ってご乗車ください。バスの乗車人数には限りがございますので、会場には時間に余裕をもってお越しください。

※所要時間:12分程度

※大型バスは約70人乗り、但し輪行自転車含めると30人程度。

無料シャトルバス乗り場

駅正面出口からロータリーに向かって左側「一般乗降所（ジャガー・ランドローバー有明店前）」がシャトルバス乗り場です。

オフィシャルパートナー

住友生命　Vitality　日本最高峰の医療・健康サービス FeliMediX　天乃屋 AMANOYA　OMORI WITH GARDENING SINCE 1925 大森造園建設株式会社

■ エイジ競技に関する問合せ
一般社団法人東京都トライアスロン連合（TMTU）
TEL　：03-6279-0572（月～金 13:00～16:00）
FAX　：03-6279-0572（24時間受付）
E-mail：info@tmtu.or.jp

■ 全国高等学校トライアスロン選手権に関する問合せ
公益社団法人トライアスロンジャパン
TEL　：03-5786-0515（月～金 9:30～18:00）
E-mail：event@jtu.or.jp

一般社団法人 東京都トライアスロン連合
【大会ホームページ】https://www.mspo.jp/uminomorisptri/
【当日の緊急連絡先】090-9973-5744（TMTU大村）　090-3313-8374（TMTU川添）
090-8807-0500（TMTU片倉）

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、

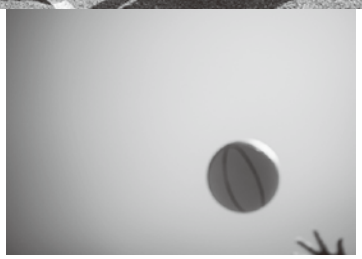
なかなか言うことを聞いてくれない。

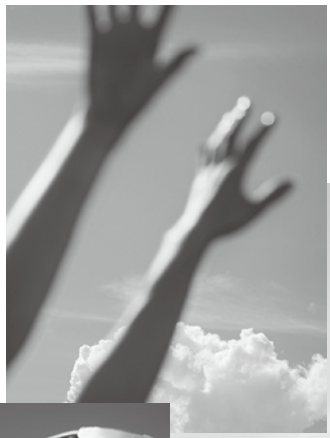
それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。





スポーツを極める人も、楽しむ人も、

すべての人のために、

スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ WINNER toto BIG

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

18 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。 運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター